



雨中の百科展に二万人

第十七回緑と花の百科展が、十三日市役所北側駐車場で開かれました。あいにくの雨にもかかわらず、市価より二割ぐらい安い、ツツジ、フジなど季節の花や、庭木、盆栽を求めて、約二万人の市民が訪れました。また会場の一角では、野菜なども即売され、こちらにも、タケノコやイチゴなどが飛ぶように売れていました。



休耕地が江尾公園に

須津地区待望の江尾公園が、2年がかりで完成し、3月30日開園式が行われました。公園は、ソフトボール場、ゲートボール場など全部で8,900平方メートルあります。工事費は借地のため1,650万円で作りました。この日、さっそくソフトボールが行われ、歓声がとびかわっていました。



機能回復訓練室できる

このほど肢体不自由児機能回復訓練室が、大淵のそびな学園内にできました。これは、肢体不自由児が、親と通園し、機能回復訓練を受けたり、家庭での日常生活動作訓練の指導が受けられます。これからの訓練室の運営が、期待されます。

「初期消火に役立てるぞ」

自主防災組織への可搬式ポンプ引渡式が、3月30日市役所で行われました。この可搬式ポンプは、市が100の防火水槽を設置した21町内会に引渡したものです。これに対し町内会を代表して、富士見台7丁目の佐野茂雄さんが「宝（ポンプ）のもちぐされにならないよう訓練し、活用していきたい」と謝辞を述べました。

